1 基本情報

施設名称	大阪市立港区老人福祉センター
施設所管課・担当	福祉局高齢者施策部高齢福祉課(電話:06-6208-8054)
	高齢者に関する各種の相談に応じ、高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエー
条例上の設置目的	ションのための便宜を総合的に供与するとともに、高齢者の地域福祉活動を支援することを目
	的とする。
	高齢者の生活に関する相談・高齢者の健康の増進及び地域福祉活動に関する情報の収集及び提
業務の概要	供・講演会、講習会及び教養講座の開催・高齢者のレクリエーション活動の機会の提供・高齢
	者の地域福祉活動その他自主的活動の支援。
成果指標	センター利用者向け実施する満足度調査で、「満足・やや満足と回答される方」の割合
数値目標	85.2%以上(26ある老人福祉センターで実施(令和元年度~令和3年度)したアンケートの平均)
指定管理者名	社会福祉法人大阪市港区社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	満足と回答される方の割合
数値目標	85.2%
年度実績	93.8%
達成率	110.1%

利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	10,535	8,598	1,937

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異 (実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	18,850,000	18,360,000	0	_
*131011114	計画	18,850,000	18,360,000	U	
利用料金収入	実績	0	0	0	_
们用行业权人	計画	0	0	U	
その他収入	実績	0	0	0	_
(自主事業収入)	計画	0	0		
合計	実績	18,850,000	18,360,000	0	_
ПП	計画	18,850,000	18,360,000		

支出		当年度	前年度	差異 (実績-計画)	主な要因
人件費	実績	15,448,441	15,026,029	-51.559	-
八仟貞	計画	15,500,000	15,500,000	-51,559	
物件費	実績	2,879,828	2,280,080	-470.172	修繕費の減。
1771丁頁	計画	3,350,000	2,860,000	-470,172	19/1百兵 ジがぬ。
その他事業費	実績	0	0	0	<u>_</u>
(自主事業支出)	計画	0	0	U	
合計	実績	18,328,269	17,306,109	-521.731	_
	計画	18,850,000	18,360,000	-321,731	

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
アンケート調査で「満足と回答される方」の割合	110.1%	А	新型コロナウイルスが5類移行後も感染症防止対策を継続実施する中で、 本市が定める水準を達成している。

(2) 管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・比較見積調達による経費節減。		光熱費の高騰の影響があったが、節電などの取り組みを行
・節電及び裏面再利用並びにチラシの再利用。	В	い、市費の縮減に努めた。
・ごみの削減およびリサイクルにおける経費節減。		い、同員の相例に労めた。

(3) 管理運営の履行状況

	(3)自任建造の限刊が加					
	評価項目	評価	特記事項			
施記	施設の設置目的の達成及びサービスの向上					
	施設の管理運営	В	・建築物や設備の法定点検を適切に行っている。 ・消防・避難訓練を複数回実施することにより利用者の安全管理を図っている。 ・感染症対策のため、手指の消毒などの対策を実施している。			
	事業計画の実施状況	В	・男性の利用促進として、利用者の意見を聞きながら将棋 や異文化交流などの講座を行うなど、工夫しながらセン ター運営に努めている。			
	施設の有効利用	В	・警察署及び歯科医師会並びに消防署などと連携しながら 講習等を実施するなど地域関係団体等と連携している。			
社会的責任・市の施策との整合性		В	・個人情報保護規程などを定め、個人情報の保護を行っている。 ・環境保護対策として、両面コピーや節電など実効性のある取組を行っている。			

5 利用者ニーズ・満足度等

(1)調査方法

センター利用者に対してアンケート調査を実施

- (2)回答者112人(未記入者含む)
- (3)質問項目
 - ア 基本的な事項(年齢、居住区等)
 - イ 満足度
 - ウ 感染症による影響、所持している電子機器等
- (4) 結果
 - ・総合満足度において、満足(やや満足)と回答される方が93.8%となっており、利用者の満足度は非常に高い。

6 外部専門家意見

1.センターだよりについては見やすく綺麗にまとめられており評価できる。

2.PDCAを把握しやすいように、P(計画)・D(実施内容)・C(成果と課題)・A(改善)のそれぞれに同じ番号を附番し、整合性を 図って記載していただきたい。

3.現状把握や分析などを行い、取り組むべき課題を前向きに検討している点は評価できる。また、センター利用者の力を活用しながら、一緒に課題解決に取り組んでいる点も評価できる。

4.リーダーシップがとれるような人材が育っていくように、利用者を巻き込んでの事業運営や事業企画に取り組んでいただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見	
成果指標の達成	А	新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行後も感染防止対策を継続実施してきた。 このため事業によっては、ソーシャルディスタンスを取ることにより参加者数を制限するなど影響はあったが、一方で可能な事業は拡充し、センターだよりを工夫し広報に努め、設定した目標を超える成果があった。	
市費の縮減	В	事業計画に基づき、効率的に管理運営を実施し、市費の縮減に 繋げられた。	
管理運営の履行状況			
施設の設置目的の達成及びサービスの向上	R+	設置目的を達成できるよう、施設の適切な維持管理を行い、利用者の意見を基にした事業運営、区内の官公署・団体と連携に取り組むとともに、個人情報保護・環境保護にも留意した履行ができている。	
施設の管理運営			
事業計画の実施状況			
施設の有効利用			
社会的責任・市の施策との整合性			
総合評価	В	本市が期待する管理運営が行えていると評価できる。	